

えがおあつまれ！よこすなっこ



シャボン玉吹いて
あげるよ！

小さい園だからみんな仲良し♡
自分がやってもらっていたことが
今度は自分たちがやってあげる！と
自然にうまれる気持ちがあります😊

令和7年度 冬版 静岡市立横砂こども園

教育・保育目標：やさしくたくましい子

重点目標：笑顔いっぱい元気いっぱい

～すごいぞ！よこすなっこ～

❄️ こおりだ！ゆきだ！冬って楽しいね！ ❄️

厳しい寒さが続いた1月。「もしかしたら氷ができるかも！」「氷を作ってみよう！」と、子どもたちと保育者のわくわくが広がり、タイヤに水を張って準備をしました。そして1月22日、ついに初めての氷が完成！登園してきた子どもたちは「こおりだー！」「つめたーい！」と大喜び☆「寒いところに置いたら凍るね」「入れ物で固まり方が違うよ」と、たくさんの発見もありました。



霜柱発見！



みて～！



つめたーい！



さらに2月8日には、なんと雪が！！翌朝の園庭は一面の雪景色。「すごい～！ゆきだ～！！」と子どもも大人も大興奮！氷や雪に色水を合わせてかき氷づくりを楽しみ、きれいな色に染まった氷や雪は本物みたいで、思わず食べたくなるほどでした。みんなで冬ならではの自然の遊びを思いきり楽しみました。

自然となかよし大作戦



横砂こども園では、横砂の地域の自然や資源に親しみながら興味や発見を広げていこうと、“自然となかよし大作戦”に取り組んでいます。1月19日には、静岡福祉大学の坂田先生や環境共生課の方々と一緒に清見瀧公園へ冬探しに出かけました。

公園では木の実や葉っぱ、木の枝などを見つけては「みてみて！」「これなんだろう？」と友達や保育者に嬉しそうに見せる子どもたち。先生方に教えてもらいながら、自然への興味を広げていました。木の枝ひとつでも折った時の中の色が違うことや、折れやすいもの・折れにくいものがあることなど、たくさんの発見がありました。

折れやすい木の枝と折れにくい木の枝がある！



みつけたよ！



なんでだろう？とたくさん聞いたよ



虫眼鏡で
みてみるよ👓

様々な違いに気づき、たくさんの“おもしろい！”を発見しました。発見を通して、自然への興味ますます高まった子どもたち。「次は何が見つかるかな？」と、次のお散歩を楽しみにしています。